

# 畜産みやぎ

題字 宮城県知事 本間俊太郎

発行所

仙台市青葉区上杉一丁目2番16号

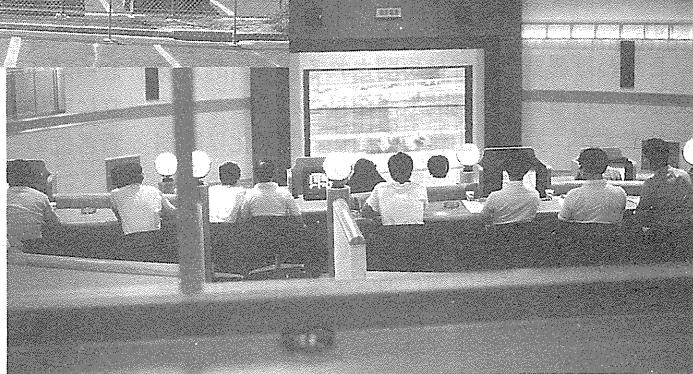
社団 宮城県畜産会

法人 宮城 (262-9180)

編集発行人 百井 英一

定価 1部62円

印刷所 KK東北プリント



岩手県競馬組合 テレトラック種馬

## もくじ

年頭のごあいさつ……	2
たくましい宮城県農業の実現を……	3
「みやぎ和牛の郷づくり運動」を展開して……	4
あか牛の低成本生産……	5
優秀農林水産業者の表彰について……	6
平成3年度宮城県農業コンクール受賞者の紹介……	6
宮城県家畜人工受精師協会創立40周年	
記念式典盛会裡に開催される……	7
飼料用トウモロコシの歴史と品種特性……	8
デルマトフィルス症の紹介……	9
隨 想……	9
賀 春……	10

## 年頭のごあいさつ



宮城県畜産会

会長 百井英一

平成4年の年明けにあたり、畜産農家をはじめ関係皆様方に謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年は、内外共に大きな情勢変化があり私達の想像をはるかに超えるものがありました。今年も依然として引き続き厳しいものが予想されております。

とりわけ農業分野では再開される新多角的貿易交渉におけるコメ市場開放が注目されるところであります。完全自由化につながる関税化は断固拒否に向け粘りつよく運動を進める必要があると思われます。

こと畜産についてみると、担い手不足、価格不安、環境汚染、衛生問題、迫って来る国際化の波等が起因して、飼養戸数の減少が目立ち、頭数が伸びないやみ状況にある等畜産をとりまく環境は厳しさをまして来ていると言わざるを得ません。

特に、昨年4月から牛肉の自由化移行にともないその影響は特に乳用牛肉に強く、豚肉等に対し

ても大きく作用しているものと思われ、いよいよ国際化に対応し得る様な足腰の強い経営体質の強化が緊急かつ、重要な課題となってきております。

国際化時代に向けての畜産物の生産は、濃厚飼料の大半を輸入に依存する我国の畜産において、価格面での競争に打勝つことは不可能に近いので、この分を安全性・高品質性でカバーし、消費者に対しては納得される価格で供給出来る様な生産努力が一層望まれるところであります。

幸いにして県において造成された系統豚「ミヤギノ」の普及が組織的に促進され、肉質の改善に一層の期待がよせられており、肉牛については、高品質種雄牛の選抜に好成績を上げており、選抜された種雄牛は、「仙台牛」の生産に貢献されていることは慶びに堪えないところであります。

この様情勢を踏まえ、特に畜産農家の皆々様には経営体質強化のため各種の情報収集につとめ専ら内外の経済情勢の変化に着目し、自らの経営管理に一層の努力が望まれるところであります。

本会といたしましてはコンサルタント事業をはじめ関係諸事業を通して足腰の強い畜産経営の確立に向けて努力する所存でございますので、関係者各位の一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

年頭にあたり関係者各位のご健勝ご多幸をお祈り申し上げ新年のごあいさつといたします。



### 正統の育ちと味



仙台牛銘柄推進協議会

仙台市青葉区上杉1-2-16 宮城県経済連食肉販売課内 TEL 022(264)8449~50

動物用薬品器材のことなら 古い伝統  
と信頼のある東北獣医にご用命下さい

本社 仙台市青葉区上杉3丁目3-8

TEL (22) 7330・7338・7339

仙台営業所 仙台市青葉区上杉三丁目3-8

022 (22) 7338~9

古川営業所 遠田郡小牛田町字閑根館野28

0229 (34) 2018~9

仙北営業所 登米郡迫町佐沼字萩洗1

0220 (22) 2278

## たくましい 宮城県農業の実現を



宮城県知事

本間俊太郎

明けましておめでとうございます。

皆様には、ご家族おそろいで希望に満ちた新年をお迎えのこととお慶び申しあげます。

昨年は、東北新幹線の東京駅乗り入れの実現、長年の悲願であった仙台空港の滑走路の三千メートル化も決定するなど、新世紀に向けて確実な一步を記した年となりました。

農業の分野におきましては、水稻新品種「ひとめぼれ」のデビュー、ロスアンゼルスでの農林水産物「アンテナショップ」の開設など明るい話題があった反面、いもち病の多発により水稻の作況指数が「92」となるなど困難な年でもありました。

また、ガット・ウルグアイ・ラウンド農業交渉の行方は依然、予断を許しませんが、稲作のもつ重要な役割を考えるとき、今後とも国民の主食である米は国内で自給すべきであり、市場開放圧力

に対しては毅然とした態度で対処すべきものと考えます。

今年は本県を会場に第二回「全国食文化交流プラザ」などが開催される予定となっており、本格化する国際化の進展とあいまって国外・国内からさらに多くの皆様をお迎えすることになります。

地球市民時代の幕開けの時、「世界に開かれた東北」の視点から、個性的で普遍性のある地域を創造するため、「新・伊達なクニづくり」のさらなる展開を目指し、全力を尽くしてまいります。

本県農業におきましても、内外の変化に対応し、産業として自立できる農業を目指し、米を基幹しながら、園芸と畜産の一層の振興を図るなど、多彩で生産性の高い農業を展開してまいります。

また、土地基盤の整備とともに、農村の生活環境基盤を整備し、活力が溢れ、魅力あるむらづくりの実現に努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

年頭にあたり、皆様のますますのご健勝とご多幸をお祈りし、ごあいさつといたします。



**WORLD クボタ  
サンショウイン**

株式会社 五十嵐商会

仙台市若林区卸町五丁目1番地4  
電話(022)236-2525(代表)



クスリの総合卸

株式会社 エー・シン

取締役社長 山田修造

本社(畜産課) 仙台市若林区卸町2丁目10-3  
☎(022)284-8111 FAX(022)284-8127  
古川市福浦字道の上137-1 ☎(0229)24-1211

## 「みやぎ和牛の郷づくり運動」を展開して

宮城県畜産課

平成3年4月から牛肉自由化がスタートし、まさに国際化時代を迎えたが、この間、牛肉消費は順調に増加する中で、黒毛和種については、子牛、枝肉価格とも依然として高水準で堅調に推移してきました。

反面、輸入量は在庫量などから前年を下回って推移しているものの、チルド輸入の増加など質的に変化し、低規格牛（乳用種など）を中心に低迷が続き、肉用子牛生産者補給金制度や肉用牛肥育経営安定緊急対策事業が発動するなど、その影響は大きいものがあります。

こうした中で、本県では、自由化が決定した昭和63年から、「みやぎ和牛の郷づくり」に着手し、全県的な運動として強力に展開してきました。本年度までに、61市町村で自由化に対する不安解消や「牛飼い仲人」などによる「牛飼い」の拡大などふるさと牛飼いの推進に取り組んできました。

その結果、飼養戸数は減少傾向にあるものの、他の畜種に比べ小さく、飼養頭数でも専用種の増加が大きく、全体的にも増加傾向を示しております。

一方、肉用牛を核とした「くろべこまつり」や「牛まつり」などのイベントが各地で開催され、都市住民との交流を通じた地域おこしの一役を担うようになりました。また、各地に「和牛（肉用牛）の郷」のイメージアップと牛飼い啓蒙キャンペーンを兼ねた多彩な「郷づくりの看板」が設置され、産地のPRと活性化に努めてきました。

この様に、関係市町村・団体の協力と連携のもとにかなりの成果をあげてきました。

しかし、肉用牛を取りまく環境は、今後とも厳しさは増すものの、消費拡大が大いに期待される畜産物であり、本県農業を発展させる上からも、今まで以上に大きな柱として振興することが求められております。

現在の肉用牛生産を取りまく状況は次のように考えられます。

- ・輸入肉の関税引き下げ、品質向上など生産環境が厳しい
- ・生産サイクルが長く、時代を先取りした施策が必要
- ・地域間に格差があり、全体的なレベルアップが必要
- ・牛づくりだけでは産地として発展できない  
以上のような中で、生産現場には次のような課題があり、その対策が求められています。

- ・個人差、地域差が大きい  
生産技術、生産費、枝肉単価
- ・いろんな扱い手がいる  
若者不足、高齢者・婦人の活躍
- ・産地間競争が激化している  
全国127銘柄、消費者交流促進
- ・飼いやすい環境をつくる  
飼養戸数減、混住化の進展
- ・おいしい牛肉をつくる  
黒毛和種B-4以上51%、乳用種等B-3以上36%
- ・生産コストを下げる  
規模拡大、一貫経営推進、ET技術の活用
- ・企業者マインドを持った農家の育成
- ・高齢者や婦人の活動
- ・牛飼いプロの育成
- ・都市と農村の交流促進
- ・魅力ある地域づくり
- ・地域文化の創造
- ・産地間競争の激化
- ・商品性の高い牛の増産

こうしたことから、県としても、今後、新たな運動を展開するなど、従来にも増した肉用牛振興策を関係団体と一体となって協力で実施していくことが必要と考えております。

（畜産経営係長 氏家清明）

畜産の健康と未来に貢献する

獣医用薬品・畜産用医薬品・ワクチン・器具機材

**小田島商事株式会社**

本社 岩手県花巻市御町66番地  
TEL 0198-264151(代)

古川営業所 古川市清水字周防10-1  
TEL 0229-26-4567

花巻営業所 水沢営業所 青森営業所  
盛岡営業所 大館営業所 八戸営業所  
大船渡営業所 横手営業所 山形営業所  
酒田営業所 福島営業所

**STAR** **スター農業機械**

**マニュアルブレッダ**

TBM1550+A DW1800  
(倍角ステアリングボディ) (ディスクピーダ)

**スター農機株式会社** 仙台営業所  
〒985 多賀城市町前2丁目87 TEL 022-367-4573

## あか牛の低成本生産

県内のあか牛（褐毛和種）は繁殖牛678頭、肥育牛702頭計1,380頭飼養されているが、その主産地は大郷町および大和町で県全体の約88%を飼養しており限られた地域のみの飼養とも言えます。

牛肉輸入自由化に伴い国産牛肉の高級化熱が高まる中で、最近あか牛の枝肉価格は黒毛和種に比較すると価格の差が広がり、あか牛から黒毛和種に移行する動きが見られていますが、あか牛は黒毛和種と比較すると、大型で体質強健、性質がおとなしく粗飼料の利用性が高いことから放牧に適し、加えて早熟性に富み泌乳量が多いので子牛の発育が良いなどの特性を備えています。この特性を活した放牧利用は、大郷町の薬研沢牧場を利用している一部の農家と農業公社牧場のみです。特に繁殖牛は放牧利用で足腰が丈夫になり、また飼養管理労力の省力化は大きく、放牧期分の自家生産粗飼料は越冬用に仕向ける等の有利性を活したグループもあります。

また技術面では子牛育成技術は泌乳量が多いのにまかせ、子牛の別飼いは遅い傾向です。生後6ヶ月齢には完全離乳すべきで、適期離乳によって子牛の発育成績も向上し、一方母牛は分娩間隔が短縮され一年一産が可能となります。子牛市場成績を秋田県と比較すると（表1）県内の子牛は生後日齢では7日長いにもかかわらず、体重では22kg少ないことから、今後は育成

表1

黒川（平成2年）			秋田（昭63～平成元年）		
成立頭数	平均体重	生後日齢	成立頭数	平均体重	生後日齢
ぬき 168頭	300kg	305日	ぬき 220頭	334kg	306日
めす 117	288	323	めす 213	298	305
計 285	295	312	計 433	317	305

技術の向上と、増体の良い交配種雄牛の選定が重要です。

肥育牛は、脂肪交雑の程度によって枝肉取引価格に大きく反映し、黒毛和種と同じ様な肥育管理がみられ必要以上の濃厚飼料の多給と肥育期間の延長によって、黒毛和種並みの生産を期待する傾向にありますが、あか牛は黒毛和種のような高級牛肉生産は難しく、むしろ特性を活す前期に粗飼料を多給し、後期に濃厚飼料の增量によって急激な増体を図ると言う前期粗飼料多給型の方法等により肥育期間を短縮し、所得の向上を図るべきです。図1は昭和63年の県内に於ける肥育日数と枝肉単価を示したものですが、肥育日数は450～500日の範囲の出荷で枝肉単価も1,900円であり、その後肥育日数を延長しても単価の相関的な伸びは期待出

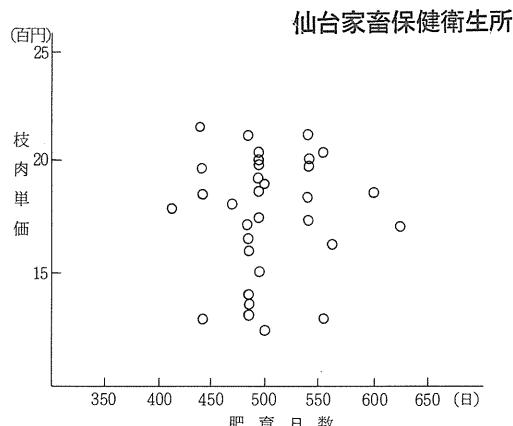


図1 肥育日数と枝肉単価の関係(63年、48頭)

来ないことを証明しています。

一方昭和58年から63年までに仙台食肉市場に出荷された、去勢あか牛734頭をもとに、畜産試験場の調査結果は図2のとおりで、昭和62年には一日当たり差益は

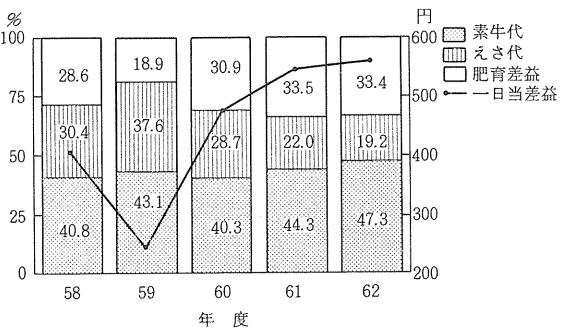


図2 販売金額に占める構成比

558円と高い収益を得ている。またエサ代は、肥育差益も大きく左右することから肥育牛も粗飼料の効率的活用を図り、販売金額をいかに高くするかよりも、一日当たりの差益を多くすることが重要です。

現況のあか牛は黒毛和種に比較すると優良基礎牛の選抜確保の遅れから齊一性を欠き枝肉においてはバラツキがみられ価格に大きく差が出ています。これらの改善を図るために、平成2年度から熊本県より優良種雄牛（秋山号）の導入と優良基礎牛の導入および優良精液の入荷など種々の対策を講じてるので飼養農家の理解と協力を得ながら、交配種雄牛の選定や、基礎雌牛の保留等組織的に推進することが大切です。以上のように、あか牛の特性を十分に活し、また自給率の向上と、飼養管理の省力化に加え、一貫経営の定着で、肉用牛経営の安定を期待する次第です。

（指導課 三浦 正行）

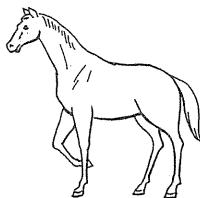
## 優秀農林水産業者の表彰について 宮城県畜産課

平成3年11月23日に明治神宮会館において優秀農林水産業者表彰式典が開催されました。

式典では、農林水産大臣をはじめ各県代表者、中央、地方農林水産関係者の出席をえて、天皇杯、内閣総理大臣賞及び日本農林漁業振興会長賞の授与が行われました。本県関係では、次の方々が映えある賞を受賞されました。心からお喜び申し上げますとともに、ますますの御発展をお祈りいたします。

表彰行事名	品目	市町村	受賞者
第33回全国牛削蹄競技大会	牛削蹄	瀬峰町	高橋家寿夫
第22回酪農経営発表コンクール	畜産経営	角田市	渡辺 博
平成2年度宮城県総合畜産共進会	乳用牛	太白区	細川 卓朗
"	肉用牛	南郷町	南郷町和牛改良組合
"	種豚	河南町	玉沢 洋
第30回仙台牛枝肉共進会	牛枝肉	北上町	黒沢 竜明

## 畜産振興の明日を 担う地方競馬



地方競馬全国協会

<p><b>ORION</b> ともに前進 技術のオリオン</p> <p><b>酪農家の</b></p> <p>声を反映した製品づくりと安心の おけるアフターサービスは オリオングループの誇りです。</p> <p><b>東北オリオン株式会社</b></p> <p>本社 〒983 仙台市若林区鶴代町1番68☎(022)284-0691 宮城営業所 古川市福浦字道の上106番1号 ☎989-61 TEL古川(022)23-1631</p>	<p>飼い上手 育て上手は…… みのたに……で 動物薬品・獣医器具総代理店</p> <p><b>株式会社 美濃谷</b></p> <p>本山店 山形市蔵王成沢字町浦491~2 TEL083121 仙台店 仙台市太白区山田字羽黒堂5番216 TEL0904306 鶴岡店 鶴岡市大字布目字東通り57-1 TEL040963</p>
---	--

## 平成3年度宮城県農業コンクール 受賞者の紹介

### 宮城県農業普及課

平成3年度宮城県農業コンクールにおいて、畜産関係では、下記の方々が受賞されましたので御紹介いたします。

#### 経営部門集団の部（地域農業賞）

南方町和牛改良組合（代表者：石川 信一 459戸）

昭和50年から永い間和牛改良に取り組み、繁殖と肥育農家の情報交換を図りながら、地域内一貫生産体制による低コスト肉牛生産に努め、「みなみかた牛」の名聲を高めた。

また、ヘルパー制度を設け、高齢者に対する援助活動をつうじて生きがいのある牛飼いの実現を図るとともに、产地情報を活用した優良種雄牛の選定と血統調査による分析を実施する等、和牛の改良に貢献した。

#### 経営部門個人の部（地域農業賞）

佐藤 光英・愛子（一迫町）

水稻と肉用牛（繁殖）の複合経営を行い、良質米と優良子牛を生産し、地域の先導的役割を果たしている。

肉用牛部門では、自給飼料を中心とした低コスト生産、健全な飼養管理を行うほか優良子牛の自家保留による規模拡大を図る等優秀な経営技術により、県の生産指標を大きく上回る成果をあげている。また、その成果を地域に普及し、規模拡大を図る農家が増加する等、畜産振興に果たした役割は大きい。

一方、粗飼料として自給の稲藁を利用しながら、水田で厩肥施用による土づくりを実践し1等米比率100%を達成している。



## 宮城県家畜人工授精師協会創立40周年 記念式典盛会裡に開催される

宮城県家畜人工授精師協会

畜産の振興、とくに家畜改良増殖事業の根源を担う家畜人工授精師の集い、宮城県家畜人工授精師協会の創立40周年記念式典が、去る平成3年11月20日、松島町ホテル大観荘において盛会裡に開催された。

この行事は本協会発足以来の大記念事業とあって、県内各地の会員はもとより、東北農政局、宮城県ご当局を始めとし、指導関係機関、および県内外の関係諸団体代表者（特に県外にあっては北海道、秋田、山形、福島各県家畜人工授精師協会会長等々）のご臨席のもと、先づ当協会々長、遠藤眞治より記念式開催に当たり関係諸団体等より多大なるご支援とご協賛を戴いたことへの謝意を表する挨拶に初まり、続いて永年功労のあった会員、および関係団体、ならびに指導者各位など総数125人（団体）の表彰状そして記念品の贈呈が行なわれ、次いで宮城県知事、東北農政局長、日本家畜人工授精師協会長、および関係諸団体を代表して、宮城県畜産農業協同組合連合会長よりの各々ご祝辞と感謝状の贈呈がなされて更に式典の意義を深らしめ、続いて東北大学名誉教授、日本学術会員の水間豊先生より「国際化時代における日本畜産の課題」と題して

長時間にわたり私達畜産関係者の進むべき方向について特別記念講演が催され、一段とこれからの畜産に対する認識と意欲を高むことができました。

以上過去40年の永きにわたり幾多の困難を克服し、今日の飛躍的発展をみた本県家畜人工授精師事業とこれらに携わった先輩諸氏に重ねて御礼と感謝を表すものであります。

続いて夕方から始まった祝賀会には213人と多数の方々が一同に会し盛大に開催され無事幕を閉じることができました。誠に感謝に堪えない次第であります。このようにして、我々家畜人工授精師は、今回の記念すべき大会を契機とし、これからも本県畜産進展の原動力となり、畜産農家の良き相談役、指導者となって心を新たに邁進するとともに、会員一同は今後尚一層の社会的地位向上に努めることを誓い合って散会されました。

最後に関係者各位の絶大なるご支援、ご協力を賜りましたことにつき紙面をもって深謝を申し上げる次第であります。誠に有難うございました。

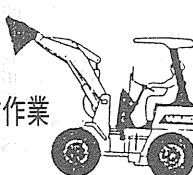
(宮城県家畜人工授精師協会 小室 盛)

**ビフィズス菌は**  
活きたまま腸までとどきます。  
**・ビヒダス**  
ヨーグルト 500ml  
宮酪乳業株式会社  
名取市飯野坂五丁目1番3号  
☎ (022) 384-5181

発育促進・食欲増進・栄養補給に  
**ルイミルク**  
ビタミン・ミネラル総合飼料添加剤

日本全薬工業株式会社

**TCM廻転アシャットローテ**  
糞尿処理工程のあらゆる局面で活躍。  
畜産農家の近代化に  
作業の省力化に大きく貢献します。  
豊富なアタッチメント。  
**TCM東洋運搬機株式会社**  
東北ティー・シー・エム株式会社  
983 仙台市宮城野区中野字葦畔135-1  
電話 022-259-6351

**KOMATSU**  
カンタン操作で、  
飼料も堆肥もラクラク作業  


コマツ宮城株式会社

仙台市宮城野区扇町二丁目1の30  
電話 (022) (237) 7441番(代)

## &lt;畜試便り&gt;

## 飼料用トウモロコシの歴史と品種特性

県内でもトウモロコシの奨励品種が定着し、普及率も平成2年度58.5%に達している。数字的に多いか少ないかは、別に、栽培技術とともに品種についても考えるようになった現れと言える。

## -トウモロコシの起源-

トウモロコシの起源は、中南米で野性型から進化したとされている。コロンブスが新大陸を発見した時は、作物型のトウモロコシは中南米から北米まで分布していた。日本には1579年にポルトガル人が長崎に伝え、北海道には明治初年アメリカ人が持ち込んだ。

## -トウモロコシの利用-

明治初期に北海道では、子実は主として食糧、副産物の茎葉は家畜の餌に利用していた。酪農の発展とともに子実を付けたまま刈り取り乾燥したり、青刈りとしてコーンサイレージに調整され乳牛に与えるようになった。栽培面積は、青刈りトウモロコシとして第2次世界大戦後大幅に増加したが、1965~1970年頃から牧草におされ一時停滞した。品種や栽培法もこのころから変わってきており、以前はイエローデント、ホワイトデントが主品種で、密植栽培して雌穂の充実しない茎葉を若刈りしていた。

後期には、早生系のF<sub>1</sub>品種を疎植して雌穂をよく充実させる方式に変わった。

-F<sub>1</sub>品種とは-

トウモロコシやソルガムなどの「他家受精作物（自分以外の花粉で受粉する作物）」は、自殖（自分の花粉で受粉する）を数代繰り返すと生活力の著しく劣った自殖ホモ系になる。この自殖ホモ系同志をかけ合わせて作られたF<sub>1</sub>（雑種第1世代目）は、再び生活力

をとりもどし、との親より生育旺盛で高い生産力を示す。この現象は、特に収量性に強く現れ「雑種強勢」と呼ばれ、これを利用したのがF<sub>1</sub>品種である。

しかし、F<sub>1</sub>品種を自殖させると再び生活力の低下がおこり、生産力は著しく減退する。

## -品種の選定-

生草利用の頃は長程、晚熟新種であったが、ホールクロップ利用となってからは一般に短程、早熟、耐倒伏性、耐病性のF<sub>1</sub>品種に置き換わった。

現在国産品種は、北海道や都府県でそれぞれ45品種あるが、輸入品種は100品種弱に上っている。このため優良品種の選定が困難となり、加えて外国品種の改廃の激しさも問題となっている。

そのなかで、各県とも品種の選定を一日当りのTDN収量または乾物収量や耐倒伏性、耐病性などを総合評価することにより奨励品種（現在本県では、17品種）として決定している。

(草地飼料科 日野 義彦)

表-1 トウモロコシの歴史

	室町時代	安土桃山	江戸時代	明治	大正	昭和
1467	1543	1579		1868	1923	1970~75
応仁の乱	ボルトガル船に漂着	トウモロココン	北海道にアモロコン伝★来長崎	関東大震災	F <sub>1</sub> 品種大震災	
日本	種子島に漂着	トウモロコシン	アモロコン	メロコシ人導入		
1492				1763		
コロンブス			ド雑種の勢		1923	
新大陸発見			イ強		F <sub>1</sub> 品種の登場	
世界			トウモロコシ世界各地へ伝播			アメリカ
			科現象			
			学者を発見			

表-2 平成3年度飼料用トウモロコシ奨励品種栽培試験成績

品種系統名	生草収量(kg/a)			乾物収量(kg/a)			乾物生産速度(kg/a)	乾物雌穂割合(%)	病害				倒伏(%)	折損(%)
	葉	茎	全体	葉	茎	全体			葉枯病	莖鞘高(cm)	黒穗病率(%)	根腐病率(%)		
NS105	285.5	141.8	427.3	64.2	32.5	146.7	1.28	56.2	3.0	67.2	0.0	0.0	0.0	2.8
3747	334.1	148.8	482.8	70.8	34.4	155.1	1.39	54.4	3.0	68.1	0.0	0.0	0.0	3.8
T1200	444.2	149.2	593.4	89.3	34.0	173.3	1.51	48.5	2.0	55.1	0.0	0.0	1.0	0.0
3732	302.7	140.7	443.4	79.0	33.1	162.2	1.33	51.6	3.5	80.5	0.0	1.4	0.0	2.8
3540	384.8	163.1	547.9	87.1	102.1	189.2	1.55	54.1	3.0	84.0	0.0	0.0	0.0	0.9
TX330	403.4	125.0	528.5	77.4	70.6	148.0	1.29	47.7	3.0	59.5	0.0	0.0	0.0	1.9
オカホマレ	332.8	107.8	440.7	87.5	67.4	154.8	1.25	43.2	4.0	100.4	0.0	13.8	0.0	1.9
タカネミドリ	426.1	146.4	572.5	89.9	78.3	168.2	1.46	46.4	2.5	46.6	0.0	0.0	0.9	0.9
XL61	381.2	123.6	504.8	78.1	73.4	151.5	1.24	48.9	3.0	67.1	0.0	3.3	0.0	1.0
NS68	370.6	135.7	506.3	76.7	81.0	157.7	1.30	51.4	2.5	53.0	0.0	0.0	2.0	4.9
3352	363.5	168.0	531.5	79.8	101.4	181.2	1.47	56.1	3.0	66.6	0.0	1.6	0.0	0.0
8344	203.7	97.9	301.6	55.3	66.8	122.0	0.91	54.7	4.0	81.4	0.0	32.2	6.5	19.3
3358	299.4	145.9	445.3	77.5	96.4	173.9	1.32	55.4	2.5	103.4	1.0	16.5	0.0	5.2
PX77A	359.7	150.0	509.7	89.0	98.3	187.3	1.44	52.7	4.0	128.3	0.0	7.3	0.0	1.0
G4589	340.1	132.9	473.1	76.1	83.9	160.0	1.23	52.4	3.0	79.9	0.0	25.5	2.1	6.8
FFR915C	443.8	132.1	575.9	85.6	82.1	167.7	1.28	48.9	2.5	90.6	0.0	22.1	0.0	10.2
3160	350.2	136.9	487.1	90.2	83.4	173.6	1.26	48.0	3.0	60.8	0.0	0.0	17.3	5.3

※乾物生産速度とは、1日当たりの乾物生産量

## 衛生便り

## 随想

## デルマトフィルス症の紹介

デルマトフィルス症は、菌糸性細菌 (*Dermatophilus congolensis*) によって起こる皮膚病です。従来、発生地は高温多湿地域といわれており、日本でも沖縄県での発生報告があっただけでしたが、近年、北海道や青森県と寒冷地での放牧牛における発生があいついで報告されています。症状は急性または慢性の炎症性皮膚病として経過しますが、牛での好発部位は背面、頭部、臀部、四肢などで皮膚糸状菌症等に比べて痒覚は弱くあまり痒がらないのが特徴です。病型は丘疹型、滲出型、痂皮形成型の三型に分けられます。丘疹型は皮膚面に0.5~1.5cm大の隆起が多数見られるもので、感染初期や飼養管理の良好な牛、比較的低温の季節にしばしば認められるものです。滲出型は、炎症性滲出を伴う2~6cm大の結節斑の形成を特徴として、皮膚落屑や脱落毛を多量に付着させ、病変部の被毛を逆立てることがあります。後に膿疱の形成を併発するものや病変部皮膚の剥離を生ずるものもあります。痂皮形成型は一般に滲出型に続発する病型で、脱毛病変部は盤状を呈して乾酪化に伴って灰白色~帯黄褐色斑として認められ、痂皮の形成とこの痂皮および病変部皮膚表層の落屑化を起こし、後に病変部皮膚の剥離を生じて脱落創を露出させてしまいます。重症例は一般に幼若牛や飼養管理不良牛に多く認められます。治療は抗生物質が有効ですが、同時に痂皮などの除去、ヨード剤などによる皮膚面の消毒、清浄化が重要です。宮城県での発生はまだ見られておりませんが、発生の可能性は十分考えられます。症状などは皮膚糸状菌症とほとんど同じなので、従来の皮膚病の薬で治らないときにはデルマトフィルス症についても考える必要があると思います。

(仙台家畜保健衛生所 渡辺 正樹)

## 飼料は



まるきた印

採卵鶏用配合飼料

ブロイラー配合飼料 肉牛用 配合飼料  
乳牛用 配合飼料

北日本飼料株式会社

石巻市川口町3丁目2番8号

TEL石巻 0225 (22) 6111  
FAX石巻 0225 (22) 6116

## カラオケ(演歌)半生記

昭和45年5月の或る日の夕方、職場(県畜産課)の先輩と同僚(現在は某家保の所長さん)にさそわれて仙台市役所前の或るビル地下のカラオケスナックに行つたのが明るい人生の始まりであり、職場はもとより仕事をすることのうえでも第二の出発点でもあったような気がする。

小生それまでは、愚人で口下手で人のつき合い方、仕事の仕方は雑多でどうこなしてよいやら気が付かず惑ったものであった。今考えてみるとこの時期の到来は小生にとって少し遅過ぎた感じがしないでもない。なぜなら、カラオケ(唄う)を聞くことによって気持ちがやわらぎお互い唄ったり聞いたりすることによって人のつながりが出来るし、また互いに回を重ねることによって信頼感が強まる。

こんなカラオケが田舎のすみずみまで浸透したころ小生勉強に勉強を重ね(国分町カラオケ道場通い)少しは唄えるようになった或る晩道場で唄っていたら、巡業で来仙していた作曲家の船村徹先生がひょっこり現われ「彼は素質がある」なんて言われて(酔っぱらった口調)その気になったのが運のつき、その頃からカノちゃんは「カラオケ馬鹿だ」なんて言われるようになり、何か宴会あるたびに、「ハイ、鹿野田君、「さんさ時雨、ハイ、カノちゃん唄ったら…」」そういうえば昭和47・8年頃当時は国分町の夜はまだ暗かった頃だが、文横(東一番町の南端にある連鎖街)のある店に当時本庁の課長さんに係全員が連れて貰った時(当時はカラオケなし)流行歌(北島三郎の唄)を唄ったのが悪かったのか、良かったのか判らないけど、その頃から宴会担当みたいなものになり、毎回唄わせられたものであった。時にはあまり調子が良過ぎて歌いまくり翌日上司から「歌のように仕事もきちんとしたらしいじゃないか」なんて叱られたものである。それでも何んとなく気持ちがはればれし仕事にも力が入ってくる、カラオケというやつはこのようにすばらしいものだ。

そんな小生とカラオケ(歌)は常に二人づれ10代後半から現在まで、人、職場、仕事、遊びと40年間よく一緒に歩んで来たものだなあとつくづく思い出す。

あと2~3ヶ月で40年間の公務員生活に終止符を打つわけであるが、(昨年はちょっと体調をくずし関係皆様には大変ご迷惑をかけ…すみませんでした。)お世話になった関係皆様のご厚情と好きなカラオケ(歌)に感謝と敬意を表する次第です。

“俺の人つき合い”

自分の立場を見極め、組織を大切に。

組織は人が創るもの、仕事は組織でするもの。

人と人とのつながりはカラオケで。

◎カラオケ先輩の先生方、本当に有難うございました。  
(古川家畜保健衛生所 鹿野田 功)



賀



春

宮城県農業協同組合中央会長  
宮城県経済農業協同組合連合会長  
宮城県信用農業協同組合連合会長  
宮城県畜産農業協同組合連合会長  
宮城県農業共済組合連合会長  
宮城県生乳販売農業協同組合連合会長  
宮城県農業公社理事長  
宮城県草地協会長  
宮城県獣医師会長  
宮城県酪農協会長  
宮城県ホルスタイン協会長  
宮城県軽種馬協会長  
日本種豚登録協会宮城県支部長  
日本あか牛登録協会宮城県支部長  
全国和牛登録協会宮城県支部長  
宮城県肉用牛協会長  
宮城県家畜産物衛生指導協会長  
宮城県牛乳協会長  
宮城県家畜商協同組合理事長  
宮城県養鶏協会長  
宮城県ホルスタイン改良同志会長  
宮城県家畜人工受精師協会長  
宮城県肉用牛価格安定基金協会長  
宮城県養豚改良協会長  
宮城県牛乳普及協会長  
宮城県畜産会長

駒口 盛蔵  
星江 一郎  
大石 一市  
大藤 雄仁  
加内 武彰  
山原 仁彰  
菅幸 吉新  
三鈴 昭吉  
山佐 光治  
千星 長吉  
佐大 清雄  
千星 長利  
佐大 長英  
千星 長利  
佐大 文治  
佐大 駿吉  
佐大 寛吉  
佐大 蔵吉  
佐大 一新  
佐大 實新  
佐大 雄夫  
佐大 治  
佐大 勲  
佐大 藏雄  
佐大 一  
（順不同）

動物用  
医薬品 (牛専用)**トルラミックス**

特殊酵母十必須ビタミン十ミネラル配合

株式会社 ト－シン

古川市古川字上古川屋敷9番地の1  
TEL 0229 (24) 3 2 1 1 代豚の活力を維持する  
健康維持飼料

くみあい

**強健シリーズ**

人工乳・子豚用・肉豚用・種豚用



農協・宮城県経済連・全農